

環境と文化の都市・飯田のまちづくり、 地域の伝統芸能と社会

担当教員名 安藤 俊次／石神 隆

1 コースの概要

| | |
|------|---------------|
| 日 程 | 2014年8月8日～11日 |
| 場 所 | 長野県飯田市ほか |
| 参加人数 | 50名 |

2 コースの目的

旧城下町である飯田市は、人口約10万人の自然豊かな地方都市です。ここでは人形劇とリング並木を愛し、エコツーリズムを推進する南信州の環境文化都市として有名です。当フィールドスタディでは、人形劇フェスティバルへの参加を通し、また、環境重視のまちづくりをめざす飯田市の政策や活動を多方面から学ぶことにより、新しい地域のあり方を考えます。

さらに伝統的な芸能を鑑賞、妻籠（つまご）および馬籠（まごめ）地域の伝統的町並みを視察することにより、文化の伝承と地域づくりを総合的体験的に学習していきます。

3 事前学習

飯田地域の自然、文化、社会について、資料や映像を用いての学習。伝統芸能などの背景や鑑賞の仕方なども学びます。

4 行程

1日目

- 朝 東京発（全行程 貸切バス）諏訪インター経由
- 午後 伝統的建造物群保存地区（旧中仙道宿場町、妻籠宿および馬籠宿）のまち歩き学習
- 夜 現地オリエンテーションおよび自由研修

2日目

- 午前 まちづくり講義（飯田市長、および人形劇フェスタ主催者の講演）（他大学のフィールドスタディと合同）
- 午後 飯田市中心部 まち歩き、人形劇フェスティバル見学
- 夜 りんごん祭り（町ぐるみ夜踊り）に大学連として参加

3日目

- 午前 まちづくり講義（市議会議長、自然エネルギー会社社長）
- 午後 伝統的芸能「人形浄瑠璃」の鑑賞（今田人形の館にて）
- 夕刻 遠山郷（山間部）に移動、山間地域の食文化等学習

4日目

- 朝 遠山郷の民俗・文化探索（旧街道、旧小学校ほか）
- 昼 そば打ち実習（昼食）、伝統産業（水引工芸）見学
- 夕刻 東京着

5 事後学習

各人が作成したレポートに基づきそれぞれ報告、現地学習の成果や、今後の地域学習の展望をディスカッションしました。

6 雑感

飯田地域は地域史や伝統文化の宝庫で、汲めども尽きない興味深い地域で様々な学びの場です。本フィールドスタディを通じて、参加者各人の中に、地域という対象への深い関心や、それへの愛着、また地域を見る眼が養われたようです。



飯田りんごん祭りに参加



飯田山間部の遠山郷にて



伝統芸能鑑賞、出演は全て米国人